

管理費(役員費・事務局)

2024年度実績

単位(千)円

収益予算	—	費用予算	18,353	—	—
収益実績	—	費用実績	18,459	—	—
予算比	—	予算比	100.6%	—	—
収益前年	—	費用前年	19,674	—	—
前年比	—	前年比	93.8%	—	—

2024年度活動実績

- ・管理費総額では、昨年対比93.8%とおおよそ122万円ほど削減となった。内訳として、職員給与(56万減)や役員の人数減による手当や通信費(14万減)、それに付随する法定福利費や旅費交通費といった人件費の部分が大きかった。
- ・本部との連携でHPやパソコン等のサポート窓口を一元化したことで、従来の委託先を解除し年間12万円ほど削減できた。
- ・郵便料金が値上がりした中、謝金明細等を手渡しするなど工夫し、値上がりの中でもコスト削減(4万円減)に務めた。
- ・Pマークが2期目に入り、更なる個人情報保護の管理を徹底するために、Teamsのフォルダや書棚の整備を行った。

課題等

- ・幹部だけでなく各部員にもTeamsを積極的に活用して頂けるよう環境整備を行いたかったが、個人メールアドレスと協会付与アドレスの二重運用が改善できなかった。
- ・水道光熱費は前年比20万円増、一昨年と比較すると45万円増となっており、今後更なる費用増が懸念されるが、十分な対策を見いだせていない。

2025年度予算

単位(千)円

収益	—	費用	19,036	—	—
前年実績比	—	前年実績比	103.1%	—	—

2025 年度活動方針

- ・円滑な支部運営のために運営幹部・運営協議員を増員し、より主体的・機能的に各部が活動できるベースを作る。
- ・前年度に引き続き、郵便料金等の値上がりへの対策として、紙資料の削減、HPの有効活用など検討していく。
- ・前年度に引き続き、コスト値上げ対策として残業時間や役員会議の時間を減らす為に効率よい作業を心がける。

その他

- ・水道光熱費の値上げの影響は会場費等他の科目の値上げにも広く影響しているため、サービス価格の見直しなど支部事業全体の見直しを図るため、各部が必要とする情報を提供していく。